

旧野田小学校跡地暫定利活用事業第2回貸付公募にかかる 受託候補者の選定結果について

「旧野田小学校跡地暫定利活用事業第2回貸付公募」における受託候補者の公募を行った結果、1団体から応募があり、「旧野田小学校跡地暫定利活用事業貸付公募受託候補者選考委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり受託候補者の選定を行いました。

今後、受託候補者と使用計画についての調整を行い、契約を締結します。

1 件 名

旧野田小学校跡地暫定利活用事業

2 貸付期間

契約締結日から令和8年(2026年)12月28日まで

3 優先交渉権者

事業者名	一般社団法人豊中市介護保険事業者連絡会
代表者	代表理事 村上 功

4 公募及び審査経過

(1) 公募経過 (いずれも令和6年(2024年))

実施要領等の公表：10月11日

質問受付：10月11日から10月18日

提案書類提出期限：10月25日

(2) 応募団体

本公募に対し、1団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体】

一般社団法人豊中市介護保険事業者連絡会

(3) 審査経過

令和6年(2024年)10月30日 第2回選定委員会 (プレゼンテーション審査)

(4) 選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎橋本 慶	市民協働部地域連携課主幹
松原 啓充	都市経営部経営戦略課長補佐
田中 絵里香	都市経営部経営戦略課長補佐

◎は会長職務代理

5 選定理由

受託候補者は「南部地域の学校跡地に関する個別活用計画」に基づく4つの要素（音楽、ものづくり、スポーツ、食）を取り込み、まちの魅力向上・活性化につながる活動場所の提供が期待できる内容を提案されました。また今後、周辺の地域資源や事業者との連携も期待できる内容とであることから受託候補者として相応しいと判断しました。

6 採点結果

*応募団体が1者のため採点結果の公表は行いません。

7 担当課

都市経営部経営戦略課